

町の仕事は広範囲であるため、**一般会計**と**特別会計**に分けて予算を編成しています。

一般会計は、福祉、子育て、道路や公園の整備など、町の基本的な仕事をするための予算で、皆さんから納めていただく町民税や国・県からの交付金などが主な財源です。

特別会計は、保険料や使用料など、特定の収入によって事業を行い、その収支を明確にするために一般会計と別にある会計です。中山町には、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、農業集落排水、公共下水道の5つの特別会計があります。

※前年度特別会計当初予算総額 31億2,219万円

## 特別会計総額 33億4,847万円

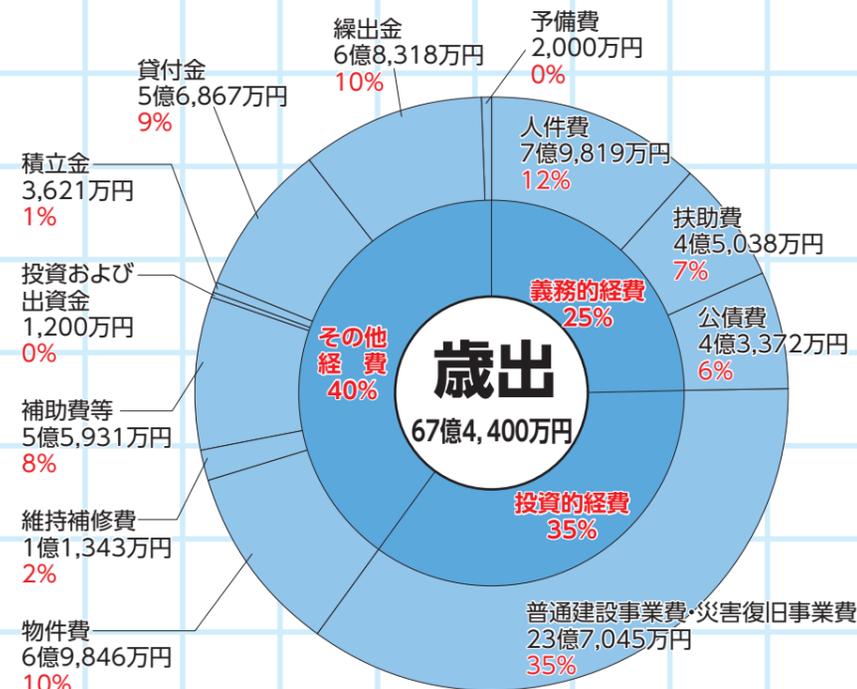
国民健康保険特別会計予算	14億8,294万円
後期高齢者医療特別会計予算	1億1,818万円
介護保険特別会計予算	11億8,606万円
農業集落排水特別会計予算	7,958万円
公共下水道事業特別会計予算	4億8,171万円

※前年度一般会計当初予算総額 46億3,700万円

## 一般会計総額 67億4,400万円



一般会計と特別会計、それぞれの財布を分けてお金の出入りを分かりやすくしているんだね♪



いよいよ今年度から中山中学校の建設工事が本格化。今年度行う工事には、19億8,300万円もかかるんだって！  
予算全体の約3割が、将来僕たちが通う中学校のために使われるんだね。



- ※人件費…町職員、町長、副町長、町議会議員などの給料や報酬。
- ※扶助費…生活に困っている方や、高齢者などの生活を守るお金。
- ※公債費…借りましたお金（町債）を返すためのお金。
- ※物件費…電話、郵送などの通信運搬費や消耗品などを買うお金。

- ※維持補修費…町の施設や車の維持・管理に使うお金。
- ※普通建設事業費…公共施設の建設や整備に使われるお金。
- ※積立金…ひまわり温泉整備基金など、各種基金への積立金。
- ※繰出金…特別会計の収入を補うためのお金。

# 平成27年度当初予算概要

3月4日から13日までの日程で開催された町議会3月定例会で、平成27年度の当初予算が成立しました。その内容についてお知らせします。 ※町議会3月定例会の内容は4～7ページに掲載しています。

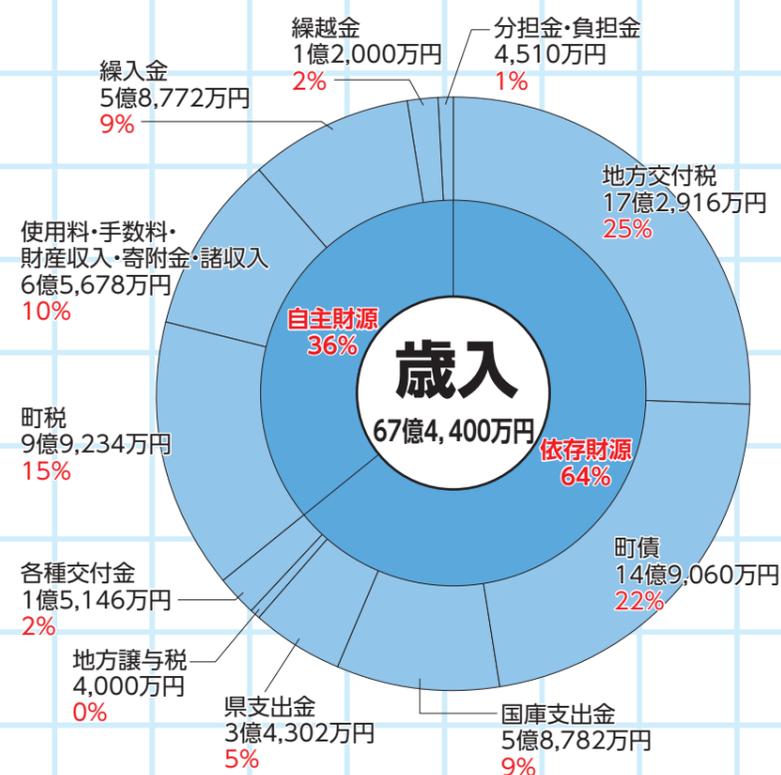
※前年度当初予算総額 77億5,919万円

## 平成27年度予算総額は 100億9,247万円

### 一般会計は 過去最大の予算規模

平成27年度の当初予算は、町立中山中学校の建設工事が2年目を迎えて本格化することから、大幅な増額編成となりました。

また、豊田小学校の空調設備改修工事や、長崎小学校の校舎外壁改修工事、町民プール改修工事など投資的経費が重なったため、中山町において過去最大の予算規模となりました。



評価替えによる固定資産税収の減少などを考慮して、町税は昨年度の当初予算よりも1,300万円減で計上しているよ。  
一方で、ふるさと寄附制度が周知されるようになったことから、寄附金の増額が期待されているよ。



- ※地方交付税…地方自治体の税の収入格差をなくし、サービス水準を一定に保つため、国が集めた税金を市町村の規模に応じて交付されるお金です。お金の使い道は町が自由に決めることができます。
- ※国・県支出金…特定の事業を行うため、国や県から交付されるお金。
- ※町債…事業を実施するために、町が銀行などから借りるお金。いわゆる借金です。